

# 富山県中新川郡立山町議会

## 1 政策づくりと監視機能を十分発揮している議会

平成23年3月11日に起きた東日本大震災では、東北地方を中心に多くの尊い人命が失われ、また、社会的、経済的な影響は全国に及び、更に福島原発からの放射能汚染問題の影響もあり、震災がれきの処理に苦慮された被災市町村が多い中、立山町議会では、県下の市町村に先駆け、震災がれきの広域処理に関して前向きに取り組むよう、平成24年6月立山町議会定例会において、産業廃棄物の試験焼却実施を町から富山地区広域圏事務組合へ要請する決議案を可決している。

また、従前より前年度の一般会計及び特別会計等の決算認定に対し、監査委員の監査報告後に、決算特別委員会を設置し、委員による審査を行っている。審査の過程で委員から出された意見は、その後の政策立案に活かすように監視機能の強化を図っている。

その他、議会の閉会中においても議会全員協議会や議員懇談会等を必要に応じて開催し、町当局と議会との情報共有や重要案件について協議をするほか、近隣町村議会との懇談会や各種研修会の参加及び各常任委員会、特別委員会等の視察研修を通して、政策提案力や監視機能の向上に努めている。

## 2 住民に開かれた議会

開かれた議会であるためには、議会運営や活動が住民に分かりやすく、民意が反映しており、住民が参加しやすいものである必要があるが、取り分け立山町議会では、民意を反映するために議会定例会における一般質問に立つ議員が多く、(毎回過半数以上)町当局との間で活発に討議されている。その他開かれた議会を目指し、次の取り組みを実施している。

### (1) 議会だよりの発行

たてやま議会だよりは、平成12年4月に創刊され、現在45号を発行している。編集作業は、議会広報特別委員会委員が担当しており、議会の活動内容等町民に分かりやすい編集に心がけている。この議会だよりは、議会定例会終了後に、町内全戸に配布しており、年4回発行している。また、議会のホームページにも掲載している。

### (2) 会議録の公開

平成11年4月から会議録検索システムを導入し、議会のホームページに平成7年12月町議会定例会以降の会議録を公開している。このことにより、いつ

でも誰でも会議録を閲覧できるとともに、語句等の検索により、過去の議会データを迅速に抽出することができるようになっている。

(3) 本会議の議会中継

平成15年6月議会定例会からケーブルテレビで本会議の議会中継を行っている。